認定特定非営利活動法人
あおもり NPO サポートセンター

2023 年度総会

2023 年 6 月 17 日 (土)
於　aomori Wanon（アオモリ ワノ）STUDIO-A
　（青森市新町 2-8-12）
理事会　15 時 00 分から

総　会　16 時 00 分から

懇親会　17 時 30 分から
グローバルキッチンサイゴン（青森市古川 1-20-3）
会　費　3000 円

総会には、この資料を必ずお持ちください。
（総会当日、再配布はいたしません）

認定特定非営利活動法人

あおもりNPO サポートセンター
2023 年度総会次第

日　時：2023 年 6 月 17 日（土）16 時 00 分　～　17 時 00 分

場　所：aomori Wanon（アオモリ ワノ）STUDIO-A

〒 030-0801

青森市新町 2-8-12

１、開会の辞

２、理事長挨拶

３、定足数の報告

４、議長選出

５、議事録作成者及び署名人の選出

６、議事

（１）2022 年度事業報告について　・・・2

（２）2022 年度活動計算書等報告について　・・・9

（３）2022 年度会計監査報告について　・・・13

（４）2023 年度事業計画について　・・・14

（５）2023 年度活動予算について　・・・17

（６）役員報酬について　・・・18

（７）役員改選について　・・・18

７、その他

８、お知らせ

９、閉会

2023 年度総会にあたり

認定特定非営利活動法人
あおもりＮＰＯサポートセンター　　理事長　斉藤　雅美

会員のみなさま
いつもお世話になっております。

５月８日より新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが５類感染症になり、様々な場面で３年ぶりの賑わいが戻ってきました。
油断大敵ではありますが、感染拡大防止と経済の活性化の両立によって、長く続いた鬱屈の霧が晴れ渡ればと願っております。

昨年の当法人の活動を振り返りますと、コロナ禍ではありましたが、計画していた事業は概ね実施できました。
平内町小学生職業体験事業企画運営業務は５年目となり、平内町教育委員会との協働は、行政とNPO の協働の成功事例として青森県人づくり戦略推進会議等で紹介されております。コロナ禍においても感染予防対策を徹底し、検温、手指消毒、定員を減らすなどの対策を講じた上で開催し、無事に終了することができました。
「SAVE JAPAN プロジェクト」では４年に渡り、青森田中学園さんと、ビオトープでの自然観察イベントを共催して参りました。昨年度をもって助成期間は終了しましたが、同じ目的のために協議を重ね事業を創り上げていく過程は得難い経験となり、今後も大切にしたい繋がりです。
「防災・減災× SDGs」も ANPOS 主催の市民参加型のワークショップとして定着して参りました。講師の石本さんと話し合いながら、回を重ねるごとに、より充実した内容になっております。昨年度は ANPOS 理事も多数参加し、和やかな中にも真剣に防災・減災を自分ごととして考える機会となりました。
ANPOS の事業はどれも単独で行っているものではなく、他の団体や個人との協働事業です。協働とは同じ目的のために、それぞれのリソース（資源や特性）を持ち寄り、「対等の立場」で「協力して共に働く」ことです。今後も青森県唯一の NPO 中間支援組織として NPO の基盤強化に努めるとともに、様々なセクターをつなぐハブとしての役割を担うため、さらに専門性を高め、多方面から協働したいと思っていただける組織となるよう、一層の努力を重ねて参ります。
今後とも会員のみなさまと共に歩んで参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

2022 年度事業報告

1 あおもり NPO プラットフォーム構想の具体化

「あおもり NPO プラットフォーム構想」は、東奥日報社・プランニングネットワーク東北・あおもり NPO サポートセンターが中心となり、県内外の市民活動団体 や企業等と穏やかなネットワークを構築し、情報の共有を行うとともに、事業の協力を行いながら、自立した市民社会を構築することを目指し始まりました。

（1）今年度は、以下の NPO 法人及び団体とネットワークを構築し、活動サポートや交流を行いました。

- NPO 法人サンネット青森
- NPO 法人青森県環境パートナーシップセンター
- 地域センターあおもり
- 合同会社 tecoLLC
- NPO 法人弘前こどもコミュニティ・ぴーぷる
- NPO 法人 IT 事業センターはちのへ
- NPO 法人アートコアあおもり
- NPO 法人アート NPO リンク
- NPO 法人ふうあの会
- NPO 法人ごしょがわら恵鈴会
- ＮＰＯ法人農楽郷ここ・カラダ
- NPO 法人レスパイトハウス WA
- NPO 法人アニマルサポート青森
- NPO 法人あおもり男女共同参画をすすめる会
- NPO 法人ドアドアらうんど・青森
- NPO 法人十和田 NPO 子どもセンター・ハピたの
- NPO 法人斗南どんどこ健康村
- NPO 法人むつ下北子育て支援ネットワークひろば
- NPO 法人夢
- NPO 法人あおもりラジオくらぶ
- NPO 法人つがる野自然学校
- NPO 法人青森レクリエーション協会
- NPO 法人音楽ネット青森
- プランニングネットワーク東北
- NPO 法人 NPO サポートセンター
- NPO 法人日本 NPO センター
- NPO 法人杜の伝言板ゆるる
- NPO 法人せんだい・みやぎ NPO センター
- NPO 法人あきたパートナーシップ
- NPO 法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会
- 社会福祉法人大阪ボランティア協会
- NPO 法人会計基準協議会
- 青森銀行
- みちのく銀行
- LLC インセクツ
- 十和田市現代美術館
- 青森市文化観光振興公社
- A-paradise 実行委員会
- 市民活動団体『SHIT』
- 社会福祉法人　青森県共同募金会
- 青森県総合社会教育センター
- 青森学生団体 ASC
- 社会福祉法人幸成会 幸成児童館
- 青森県社会福祉協議会
- NPO 法人横町十文字まちそだて会
- NPO 法人 SEEDS NETWORK
- 日本政策金融公庫
- 21 あおもり産業総合支援センター
- 自立生活センター Ping あおもり
- NPO 法人きょうと NPO センター
- NPO 法人テダス
- 一般社団法人あおつなプロジェクト
- 一般社団法人一関平泉イン・アウトバンド推進協議会
- 一般財団法人非営利組織評価センター
- 平内町教育委員会
- 一般社団法人 SDGs 市民社会ネットワーク
- NPO 法人コミュサーあおもり
- NPO 法人あおばの会
- NPO 法人グリーンシティ
- NPO 法人笑楽生
- 学校法人　青森田中学園
- 公益財団法人 地域創造基金さなぶり
- NPO 法人まぢラボ
- NPO 法人ワーカーズコープ
- 株式会社池田介護研究所
- NPO 法人青森なんぶの達者村
- 特定非営利活動法人びーた
- NPO 法人なんぶねっと
- NPO 法人ぷらっと下北
- 一般社団法人全国コミュニティ財団協会
- NPO 法人 hrappa
- 一般社団法人みちのく復興・みちのく復興・地域デザインセンター
- NPO 法人きらりよしじまネットワーク

2 行政との協働

平内町小学生職業体験事業企画運営業務

行政からの事業受託を通じて、行政との協働を進めました。

相手先	事　業　名	内　容	備　考
平内町	平内町小学生職業体験事業企画運営業務	平内町管内の小学生児童が、職業体験で仕事を体験し、その対価として受け取る給料で、消費体験（買物やワークショップ）での消費体験を行うことで、職業観、勤労観を養うことを目的とした事業を受託しました。新型コロナ感染予防対策を徹底し、定員を例年の 80% とするなどの対策を講じた上で開催しました。 当日の参加者 87 名、一般来場者を含む全体の来場者数は約 260 名でした。	委託事業：平内町教育委員会

3 企業との協働

（1）(株) 日専連ホールディングスとの協働による、「NPO 応援団カード」(クレジットカードでの買い物の額の一定割合を、指定した NPO に寄付できる) の普及に努めました。
登録 NPO 44 団体 ANPOS への寄付金 13,484 円

（2）日本政策金融公庫、21 あおもり産業創業支援センター、当法人で取り組む「あおもりソーシャルビジネス支援ネットワーク」は、10 月 27 日に「ソーシャルビジネス相談会」を開催しました。当法人には、南部菱刺し「つづれや」を主宰する山田友子さんより NPO 法人化について相談申し込みがあり、柳沢事務局長が対面で実施しました。

（3）明治ホールディングス株式会社が行う、障害のある子どもを対象とした活動、被災地域の子どもを対象とした活動を行なっている団体へのお菓子寄贈について、日本 NPO センターからの依頼を受け、寄贈先のコーディネートを行いました。NPO 法人レスパイトハウス WA、NPO 法人夢、NPO 法人笑楽生の 3 団体に寄贈しました。12 月に各団体へお菓子が届き、クリスマスプレゼントのようだと大変喜ばれました。

レスパイトハウス WA へお菓子の贈呈式

4

その他

4－1　普及啓発

NPO 法人会計基準及び認定 NPO 法人制度の普及に努めました。

4－2　情報収集および発信

全国の NPO 法人等との連絡会議に出席するとともに、それらの情報をホームページで発信しました。
ホームページや SNS を活用した情報発信に努めました。

4－3　NPO、一般社団法人設立・運営

NPO、一般社団･財団法人の設立相談･運営相談を行いました。 ミッションとゴールの確定、事業計画の作成、定款その他提出書類の作成、登記作業、事業運営などを支援しました。

法人設立・運営支援

- 「一般社団法人ひらないまちなかオフィス」の設立支援をしました。
- 「JICA 青森デスク」に助成金について情報提供をしました。
- 「特別養護老人ホーム三恩園」にクラウドファンディングについて助言しました。

団体及び個人	1 ケ月平均	5 件以上
電話相談問い合わせ	1 ケ月平均	30 件以上
郵便・FAX・DM	1 ケ月平均	100 件
メール	1 ケ月平均	1000 件以上

青森プロボノチャレンジ ONLINE 成果品

ANPOS パンフレット

SDGs 視点で「誰ひとり取り残さない」防災・減災を考えるワークショップ

青森県内の頑張る NPO 紹介プロジェクト

4－4　調査研究・政策提言

- NPO 法人会計基準協議会に参加し、会計基準の普及に努めました。
- 全国の NPO 団体と NPO 法改正についての議論を深めました。

4－5　労働保険事業組合事業

労働保険事業組合としての業務を行うとともに、NPO 法人、地域中小企業の労働保険への加入を働きかけをしました。

4－6　その他の自主事業

事　業　名	内　容	備　考
青森プロボノチャレンジ ONLINE	青森プロボノチャレンジ ONLINE に登録し、青森プロボノチャレンジ 2021 年にプロボノワーカーに作成していただいた法人パンフレットの内容を更新してもらいました。	青森県環境生活部県民生活文化課
廃校活用プロジェクト運営	・5 月 21 日、22 日に、NPO 法人北東北捜索犬チームが、災害救助犬・警察犬の訓練を校庭で実施しました。	
SDGs 視点で「誰ひとり取り残さない」防災・減災を考えるワークショップ	NPO 法人まぢラボ代表の石本貴之氏を招聘し、コラーニングスペース HLS 弘前と八戸ポータルミュージアムはっちにおいて、市民参加型のワークショップを開催しました。新型コロナウィルス感染予防対策を徹底し、定員を例年の 80％とするなどの対策を講じた上で実施しました。参加者：34 名	JT SDGs 貢献プロジェクト助成事業
青森県内の頑張る NPO 紹介プロジェクト	NPO 法人あおもりラジオくらぶと協働で県内の NPO 法人を取材し、当法人とあおもりラジオくらぶのホームページで紹介する事業を実施しました。	

あおもり NPO サポートセンターの活動がメディアに取り上げられました。

(23) 第47144号 (第三種郵便物認可)

東奥日報

2022年（令和4年）9月17日 土曜日

違う立場で防災考える

妊婦が避難所で困ることは？ 受験生は？

市民ら15人参加

弘前

NPO法人の設立支援や地域の課題解決に取り組む団体「あおもりNPOサポートセンター」（青森市）は10日、弘前市土手町のコラーニングスペースHLS弘前で「誰ひとり取り残さない防災・減災」をテーマにしたワークショップを行った。市民ら約15人が参加し、さまざまな立場に立って、災害時にどんなことで困るかを想像して話し合い、現状やどのような変化が必要か考えた。

ワークショップは昨年から県内各所で開き、同市での開催は初めて。講師は、市民活動の支援などに取り組む新潟県のNPO法人「まちラボ」代表理事の石本貴之さん（38）が務めた。

この日は、先月同市で大雨被害があったことから、大規模な水害が発生した場合を想定して準備し、自分や家族の状況のほか、自分とは異なる立場の人の状況を考えた。

「受験生」「自営業」「妊婦」などの立場に立った参加者は、「勉強道具が手に入らない」「帳簿やお客さんのデータが消える」「つわりでさっぱりしたものしか食べられず避難所での食事に困る」

「受験生」「自営業」「乳幼児」などさまざまな立場に立って、災害時に困ることを想像し話し合う参加者

陸奥新報

2022年（令和4年）9月20日 (火曜日) (16)

SDGs視点の防災を

大規模水害想定 WSで意見交換

弘前

SDGs（持続可能な開発目標）の観点から防災と減災を考えるワークショップが10日、弘前市のコラーニングスペースHLS弘前で開かれた。NPO法人まちラボ（新潟市）代表理事の石本貴之さんを講師に、参加者が「災害時に誰一人取り残さない」をテーマにした緊急時の行動や日ごろの取り組みについて意見を交わした。

青森市の認定NPO法人あおもりNPOサポートセンター（斉藤雅美理事長）が主催し、17人が参加。近年多発する自然災害に対し、石本さんはSDGsの観点から「年配者や女性、障害者など災害の影響を受けやすい人が、社会とつながり合っていることが重要」とし、「予測・予防・対応を兼ねた持続可能なまちづくり」である災害レジリエンス（柔軟

一人取り残さな

八戸市市民活動サポートセンター「ふれあいセンター＜わいぐ＞」情報誌 2022.6月号 No.77

WAIGU

～もくじ～
●開設20周年記念祝辞……1
●開設20周年記念・お祝いメッセージ…2～3
●ごあいさつ……3
●わいぐ情報クリップ……5
●スタッフおすすめわいぐライブラリー……3
●助成金情報……4
●編集後記……4

市民活動サポートセンター開設20周年記念に寄せて

社会福祉法人八戸市社会福祉協議会
会長 田口 豊實さん

市民活動サポートセンターが開設され、20 周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

当協議会では、2002 年 6 月に八戸市から市民活動サポートセンターを受託し、2006 年からは指定管理者として 2019 年度までの 17 年余運営に携わらせていただきました。その間、多くの市民活動団体の皆様と出会い、運営を支えていただきましたことを、この場をお借りして御礼申し上げます。

ご承知のとおり、1995 年の阪神淡路大震災では、震災直後の 1 年間で 138 万人のボランティアが活動し、被災者を支援するボランティア団体が多く生まれ、「ボランティア元年」と呼ばれています。震災後、様々な分野で非営利団体による社会貢献活動が活発になり、1998 年に NPO 法が誕生するきっかけとなりました。そのような時代の流れの中で誕生した「ふれあいセンターわいぐ」は、八戸市の市民活動の拠点として定着し、まちづくりの原動力となってきました。

現在、指定管理者として市民活動団体である、企画集団 With you 様が管理運営されており、市民活動団体の主体性を活かした運営形態となったことは、まさに、市民と行政との協働の望ましい姿だと考えております。

当協議会では、市民活動サポートセンターと連携しながら、引き続きボランティア活動の普及啓発と、大規模災害時のボランティア支援体制の充実に取り組んで参ります。

今後とも、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げるとともに、貴施設の益々のご発展を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

祝 開設20周年記念

わいぐと市民活動の20年を祝して

認定特定非営利活動法人あおもりNPOサポートセンター
理事長 斉藤 雅美さん

平成 14 年にオープンした「八戸市市民活動サポートセンター（ふれあいセンターわいぐ）」が開設 20 周年を迎えられたとのこと、心よりお祝い申し上げます。

八戸市では「市民と行政の協働によるまちづくり」を官民連携で実践されており、『わいぐ』はその重要な核として、また八戸圏域の市民活動を支える拠点として、様々な成果を生み出してこられました。登録団体の一つである当法人としても、設置の八戸市様、長く管理者であった八戸市社会福祉協議会様、そして現在の管理者である企画集団 With you 様に深く御礼を申し上げたい気持ちです。

この 20 年を振り返ると、団塊世代の退職後の地域参加、コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスの進展や少子高齢化の進行、何よりも被災地となった東日本大震災からの復旧・復興など、市民活動を取り巻く状況は大きく変化してきました。しかしながら、社会における市民活動の重要性は、より一層高まっていると実感いたします。

本年 5 月現在、全国で認証されたNPO法人は約 50,700、青森県内は 405、八戸市内は 57 と公表されています。市民活動には、様々な組織形態があり、法人の数は目安に過ぎませんが、民間の中間支援組織として、NPO・市民活動を支援する当法人としても、『わいぐ』や登録団体の皆様と協力して、八戸圏域で市民活動が更に活発化するよう努めて参ります。

今後も地域の元気を支えつづけていただくとともに、『わいぐ』のさらなるご発展とご活躍を心からお祈りしています。

1 WAIGU

2023年（令和5年）3月14日 火曜日 (18)

東奥日報

【青森】SOMPO福祉財団がNPOに70万円寄付　SOMPO福祉財団（西澤敬二理事長）は7日、青森市の認定NPO法人「あおもりNPOサポートセンター」（斉藤雅美理事長）に組織や事業活動の強化資金助成金として

社会福祉 業 贈呈式

て70万円を贈った＝写真。

助成は、地域問題の解決に大きく貢献することなどを基準に選定。本年度は東日本地区を対象に83件の応募があり、防災・減災を考えるワークショップ事業に取り組む同センターなど15団体が選ばれた。

同市のアピオあおもりで行った贈呈式で、損保ジャパン青森支店の中川勝支店長が「地域の社会福祉の発展にますます貢献されることを期待する」とあいさつし、斉藤理事長に贈呈書を手渡した。斉藤理事長は「助成を励みにワークショップなど事業の価値を高め、組織の基盤を強化して長く続けていきたい」と話した。（下舘悠々）

４－７　交流（含む講座・セミナーの企画運営、プログラムの提供、講師派遣）

「あおもり NPO プラットフォーム」の活動をとおし、他の団体との交流を図るとともに、県内外を問わず、他団体及び企業との情報の交換を進めました。

以下の事業、プロジェクト、フォーラム、セミナー、委員会等に参画しました。

- 社会的責任向上のための NPO/NGO ネットワーク
- 全国 NPO 法人 CEO 会議
- 会計基準協議会
- SAVE JAPAN プロジェクト
- 市民ファンド推進連絡会
- 浅虫地域興しの為の某物販店再生事業アドバイザー
- 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金理事
- あおもりデザイン協会 事務局長
- NPO 法人 harappa 副理事長
- 百石町展示館 館長
- 青森県在来作物研究会代表
- 「ジュニア・グローバル・トレーニング・スクール　高校生・留学生プログラム」異文化理解と SDGs を学ぶ」講義とワークショップ
- 浅虫地域興しの為の某物販店再生事業アドバイザー
- 青森県移送サービスネットワーク 代表
- NPO 法人サンネット青森 理事
- 中泊町生涯現役いきいき活躍プロジェクト協議会　移送サービス設立支援活動
- 青森県シルバー人材センター連合会　介護送迎運転者講習
- 外ヶ浜町社会福祉協議会　交通空白地有償運送設立相談
- 東北町社会福祉協議会　福祉有償運送コーディネート
- NPO 法人青森県環境パートナーシップセンター　理事、事務局長
- コープあおもり　理事
- 青森県環境保全型農業直接支払制度第三者委員会　委員
- むつわんの絵コンクール 2021　事務局
- 青森市清掃工場環境報告書　事業状況へのコメント執筆
- 八戸市市民活動サポートセンター　運営委員
- 東北経済産業局　まちづくりコーディネーター
- 八戸中心商店街発信サイト「はちまち」 アドバイザー
- 八戸地域社会研究会 （会員）
- まちなかミュージアム WS （会員）
- あおもりピンクリボンプロジェクト
- 青森市医師会 広報委員会　副委員長
- 青森＆八戸ピンクリボンプロジェクト～あなたのこと守りたい　FM 青森出演
- 青森＆八戸ピンクリボンプロジェクト～あなたのこと守りたい　FM 青森出演
- ひらないジョブタウン講師：お医者さんの仕事
- 青森市立浪岡北小学校　教育振興会会長
- 青森市浪岡消防団 9 分団　部長
- NPO 法人サンネット青森運営協力委員
- JAF 青森支部交通安全実行委員
- 青森県赤い羽根共同募金会　評議員
- 青森県人づくり戦略会議
- あおもり移住・交流推進協議会
- 女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業青森県学び直し推進会議
- SOMPO 福祉財団 NPO 基盤強化資金助成金交付式
- 青森大学社会学部社会学科　非常勤講師
- 北東北 3 県（青森・岩手・秋田）避難者支援情報交換会
- 東北六県 ROLL フォーラム登壇
- 北海道・東北ブロック 広域避難者支援団体間情報交換会・合同視察会
- 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金　選考委員
- 一般社団法人みちのく復興・地域デザインセンター　理事
- 青森県立高等学校魅力づくり検討会議東青地区部会委員
- 青森県型地域共生社会の実現に向けて　孤独・孤立問題の勉強会
- 地方版孤独・孤立政策官民連携プラットフォーム推進事業　プラットフォーム設立準備会

4－8　総務・労務関係

（1）2022 年 4 月 30 日現在の会員数は以下の通りです。会員のプライバシーを守るために、名簿の管理を厳重に行いました。
　正会員…19 人、準会員…4 人
（2）定例総会を開催しました（6/11）
（3）理事会を開催しました（6/11、9/10）
（4）社労士に労働保険等の業務を外注し、事務作業の軽減化を図りました。

4－9　会計関係

（1）会計処理を容易かつ迅速に行うため、ネット帳簿「N-books」を使用しています。
（2）経理の透明性を図り円滑に事業を行うために、事業別に処理を行いました。また税理士による監査を行い、一層の透明化に努めました。

4－10 社会的責任（SR）への取組

（1）社会的責任への取り組みとして以下のことに取り組みました。
1，組織統治
　コンプライアンス規程の明文化等 ---------- 規定を遵守しました
2，人権
　労働における基本的原則・権利等 ---------- 遵守いたしました
3，環境
　持続可能な資源の使用等 ---------- 節電等に努めました
4，公正な事業慣行
　SR 調達、知的所有権の尊重等
5，消費者課題
　根拠の開示、使途の開示等
6，コミュニティ参画・開発
　雇用創出・健康・社会的責任等

（2）ホームページに個人情報保護方針を掲載しています。
（3）非営利組織評価センター（JCNE）が提供する第三者組織評価を受け、「全ての基準を満たしています。」との評価をいただいています。

4－1 1 当法人にご寄付くださったみなさま

2022 年度、当法人へご寄付くださったみなさまです。心から感謝いたします。ありがとうございました。（受領日順）

- 大橋　拓也　様
- 渡邊　茂　様
- 斉藤　雅美　様

法人名： 認定特定非営利活動法人 あおもりNPOサポートセンター

活 動 計 算 書

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日 まで

（単位：円）

科 目	金額 収益事業	非収益事業	合 計
Ⅰ 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費		102,000	102,000
賛助会員受取会費		15,000	15,000
労働保険事業会費		998,600	998,600
2. 受取寄付金			
受取寄付金		67,293	67,293
3. 受取助成金等			
受取補助金		100,000	100,000
受取助成金		2,417,900	2,417,900
4. 事業収益			
自主事業		243,500	243,500
受託事業		811,459	811,459
5. その他収益			
受取利息		44	44
雑収益			0
経常収益計	0	4,755,796	4,755,796
Ⅱ 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
役員報酬		920,000	920,000
給料手当		50,000	50,000
福利厚生費			0
人件費計	0	970,000	970,000
(2)その他経費			
旅費交通費		267,999	267,999
通信費		187,311	187,311
消耗品費		351,186	351,186
事務用品費		28,975	28,975
印刷製本費		48,470	48,470
保険料		5,000	5,000
交際費		20,466	20,466
会議費		97,238	97,238
賃借料		59,000	59,000
諸謝金		150,000	150,000
租税公課		1,900	1,900
研修費		16,000	16,000
委託費		1,904,390	1,904,390
支払手数料		14,360	14,360
諸会費		93,000	93,000
寄付金		19,100	19,100
その他経費計	0	3,264,395	3,264,395
事業費計	0	4,234,395	4,234,395
2. 管理費			
(1)人件費			
人件費計	0	0	0
(2)その他経費			
会議費		7,183	7,183
旅費交通費		21,230	21,230
通信費		35,782	35,782
租税公課		600	600
賃借料		254,000	254,000
委託費		58,300	58,300
印刷製本費		420	420
交際費		3,088	3,088
支払手数料		990	990
その他経費計	0	381,593	381,593
管理費計	0	381,593	381,593
経常費用計	0	4,615,988	4,615,988
税引前当期正味財産増減額	0	139,808	139,808
法人税住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額	0	139,808	139,808
前期繰越正味財産額			6,749,126
次期繰越正味財産額			6,888,934

法人名： 認定特定非営利活動法人 あおもりNPOサポートセンター

貸 借 対 照 表

令和5 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科　　目	金　　額			
	収益事業	非収益事業	内部取引控除	合　計
Ⅰ 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金		4,871,789		4,871,789
未収入金				0
他事業未収金				0
前払金		2,200,000		2,200,000
流動資産合計	0	7,071,789	0	7,071,789
2. 固定資産				
(1)有形固定資産				
構築物				0
工具器具備品	2			2
有形固定資産計	2	0	0	2
(2)無形固定資産				
ソフトウエア				0
無形固定資産計	0	0	0	0
(3)投資その他の資産				
保証金				0
投資その他の資産計	0	0	0	0
固定資産合計	2	0	0	2
資産合計	2	7,071,789	0	7,071,791
Ⅱ 負債の部				
1. 流動負債				
未払金		126,180		126,180
前受金		56,677		56,677
預り金				0
未払法人税等				0
他事業未払金				
流動負債合計	0	182,857	0	182,857
2. 固定負債		0		
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	0	182,857	0	182,857
Ⅲ 正味財産の部				
前期繰越正味財産	1,532,208	5,216,918		6,749,126
当期正味財産増減額	0	139,808		139,808
正味財産合計	1,532,208	5,356,726	0	6,888,934
負債及び正味財産合計	1,532,208	5,539,583	0	7,071,791

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日　2011年11月20日一部改正　NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1)　固定資産の減価償却の方法
その他の有形固定資産については、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

(2)　消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式(免税事業者)によっています。

2. 事業別損益の状況
事業別損益の状況は以下の通りです。

一般　(単位:円)

	収益事業	廃校	労働保険	NPOｻﾎﾟｰﾄ	事業部門計	管理部門	合　計
Ⅰ 経常収益							
1. 受取会費			998,600		998,600	117,000	1,115,600
2. 受取寄付金				67,293	67,293		67,293
3. 受取助成金等			1,717,900	1,611,459	3,329,359		3,329,359
4. 事業収益			89,500	154,000	243,500		243,500
5. その他収益				44	44		44
経常収益計	**0**	**0**	**2,806,000**	**1,832,796**	**4,638,796**	**117,000**	**4,755,796**
Ⅱ 経常費用					0		
(1)　人件費					0		
役員報酬				920,000	920,000		920,000
給料手当				50,000	50,000		50,000
福利厚生費					0		0
人件費計	0	0	0	970,000	970,000	0	970,000
(2)　その他経費					0		
旅費交通費				267,999	267,999	21,230	289,229
通信費			56,802	130,509	187,311	35,782	223,093
消耗品費				351,186	351,186		351,186
事務用品費			3,839	25,136	28,975		28,975
印刷製本費				48,470	48,470	420	48,890
保険料				5,000	5,000		5,000
交際費				20,466	20,466	3,088	23,554
会議費				97,238	97,238	7,183	104,421
賃借料				59,000	59,000	254,000	313,000
諸謝金				150,000	150,000		150,000
租税公課				1,900	1,900	600	2,500
研修費				16,000	16,000		16,000
委託費			1,500,000	404,390	1,904,390	58,300	1,962,690
支払寄付金				19,100	19,100		19,100
支払手数料			12,150	2,210	14,360	990	15,350
地代家賃					0		0
諸会費				93,000	93,000		93,000
その他経費計	**0**	**0**	**1,572,791**	**1,691,604**	**3,264,395**	**381,593**	**3,645,988**
事業費計	**0**	**0**	**1,572,791**	**2,661,604**	**4,234,395**	**381,593**	**4,615,988**
当期経常増減額	**0**	**0**	**1,233,209**	**△ 828,808**	**404,401**	**△ 264,593**	**139,808**

3. 固定資産の増減内訳
固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科　目	期首取得価額	取得	減少	減価償却費	期末取得価額
有形固定資産					
工具器具備品	2				2
合　計	**2**	**0**	**0**	**0**	**2**

4. 借入金の増減内訳
借入金の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科　目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	0			0

法人名： 認定特定非営利活動法人 あおもりNPOサポートセンター

財 産 目 録

令和 5 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科 目 ・ 摘 要	金 額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
小口現金	197,203		
普通預金 青森銀行 №1448639	4,241,341		
普通預金 みちのく銀行 №3558886	9,166		
普通預金 青森銀行 №3035703	503		
普通預金 青森銀行 №3072168	206,075		
普通預金 青森銀行 №3017516	1,000		
普通預金 青森銀行 №3032835	2,706		
普通預金 青森銀行 №3029758	31,350		
普通貯金 ゆうちょ銀行 №02230-2-113039	182,445		
未収入金			
前払金			
ｵﾌｨｽｼｰﾜﾝ R5年委託料	2,200,000		
流動資産合計		7,071,789	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
工具器具備品			
デスクトップパソコン	1		
パソコン	1		
固定資産合計		2	
資産合計			7,071,791
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
斉藤雅美	80,000		
電話料	7,402		
日本NPOセンター	5,000		
アドビ	2,178		
CEO会議広島 宿泊費	10,200		
東北六県ROLLﾌｫｰﾗﾑ宿泊費	11,400		
柳沢拓哉	10,000		
前受金			
かごめ運転代行サービス	151		
大鰐まちづくり笑社㈱	24,996		
労働保険料 第1期	180		
全国労保連連合会	31,350		
流動負債合計		182,857	
2. 固定負債			
役員借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			182,857
正味財産			6,888,934
負債及び正味財産合計			7,071,791

監 査 報 告 書

認定特定非営利活動法人
あおもりNPOサポートセンター
理事長 斉藤 雅美 殿

2023年5月30日
認定特定非営利活動法人
あおもりNPOサポートセンター
監 事 鳥越 正美
鳥越 正美

私は2022年4月1日から2023年3月31日までの第21期会計年度における会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

(1)会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。

(2)業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

(1)活動計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、 法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。

(2)事業報告の内容は事実であると認める。

(3)理事の職務執行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上

2023 年度事業計画

1 あおもり NPO プラットフォーム構想の具体化

「あおもり NPO プラットフォーム構想」は、東奥日報社・プランニングネットワーク東北・あおもり NPO サポートセンターが中心となり、県内外の市民活動団体 や企業等と穏やかなネットワークを構築し、情報の共有を行うとともに、事業の協力を行いながら、自立した市民社会を構築することを目指しています。

（1）様々な団体・個人とネットワークを構築し、活動サポートや交流を行います。

2 行政との協働

行政からの事業受託を通じて、行政との協働を進めます。

相手先	事　業　名	内　容	備　考
平内町	平内町小学生職業体験事業企画運営業務	職業体験、消費体験をとおして児童の職業観や勤労観の形成に資することを目的としたイベント「ひらないジョブタウン」の企画運営を行います（予定）。	委託事業：平内町教育委員会

3 企業との協働

（1）（協）日専連ホールディングスとの協働による、「NPO 応援団カード」（クレジットカードでの買い物の額の一定割合を指定した NPO に寄付できる）の普及に努めます。特に、新しく誕生した NPO 法人への PR を強化します。

（2）SOMPO 福祉財団 NPO 基盤強化資金助成を受け、JT SDGs 貢献プロジェクトとして、「誰ひとり取り残さない防災・減災を考えるワークショップ」を青森市、むつ市で開催します（7 月 8 日青森市、7 月 9 日むつ市）。

4

その他

4－1　普及啓発

NPO 法人会計基準及び認定 NPO 法人制度の普及に努めます。

4－2　情報収集および発信

全国の NPO 法人等との連絡会議に出席するとともに、それらの情報をホームページで発信します。

4－3　NPO 法人等設立・運営支援

NPO 法人、一般社団法人等の設立相談・運営相談及び設立支援を行います。
※ミッションとゴールの確定、事業計画の作成、定款その他提出書類の作成、登記作業、事業運営などを支援します。

4－4　調査研究・政策提言

NPO からの問題提起を吸い上げ、行政に対し政策提言を行えるようにします。全国支援センター連絡会議に参加し、NPO 法等の改正に務めます。

4－5　労働保険事業組合事業

労働保険事業組合としての業務を行うとともに、NPO 法人、地域中小企業の労働保険への加入を働きかけます。

4－6　その他の自主事業

（1）指定 NPO 法人、及び認定 NPO 法人制度の青森県内への普及と、県内 NPO 法人の連携及び基盤強化に努めます。

（2）NPO 法人あおもりラジオくらぶと協働で県内の NPO 法人を取材し、当法人とあおもりラジオくらぶのホームページで紹介する「青森県内の頑張る NPO 紹介プロジェクト」を継続します。

4－7　交流

「あおもり NPO プラットフォーム」の活動をとおし、他の団体との交流を図るとともに、県内外を問わず、他団体及び企業との情報の交換を進めます。

4

その他

4－8　総務関係

（1）会員のプライバシーを守るために、名簿の管理を厳重に行います。

（2）50 名を目標に会員獲得に務めます。

4－9　会計関係

会計処理を容易かつ迅速に行うため、引き続きコンピュータ処理を行います。
経理の透明性を図り円滑に事業を行うために、事業別に処理を行います。

4－10 社会的責任（SR）への取組

あおもり NPO サポートセンターでは、ISO26000 の普及に取り組んでまいりました。
私達は、下記事項を当センターの果たすべき取組として行なって参ります。

1，組織統治
　コンプライアンス規程の明文化等
2，人権
　労働における基本的原則・権利等
3，環境
　持続可能な資源の使用等
4，公正な事業慣行
　SR 調達、知的所有権の尊重等
5，消費者課題
　根拠の開示、使途の開示等
6，コミュニティ参画・開発
　雇用創出・健康・社会的責任等

ISO26000 とは
ISO26000 は、ISO（国際標準化機構：本部ジュネーブ）が 2010 年 11 月 1 日に発行した、組織の社会的責任に関する国際規格です。あらゆる組織に向けて開発された社会的責任に関する世界初のガイダンス文書で、持続可能な発展への貢献を最大化することを目的にしています。同時に、人権と多様性の尊重という重要な概念を包含しています。

2023年度　活動予算書(前年対比)

特定非営利活動法人　あおもりNPO@サポートセンター　特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

	科目	当年度	前年度	増減
1.経常増減の部				
受取会費				
	正会員受取会費	114,000	114,000	0
	賛助会員受取会費	12,000	15,000	-3,000
	労働保険組合事業受取会費	998,600	1,136,700	-138,100
	受取会費計	1,124,600	1,265,700	-141,100
受取寄付金				
	NPOサポート受取寄付金	360,000	300,000	60,000
	受取寄付金計	360,000	300,000	60,000
受取助成金等				
	NPOサポート受取民間助成金	1,000,000	1,300,000	-300,000
	労働保険組合受取助成金	1,700,000	1,630,000	70,000
	NPOサポート受託事業	1,200,000	1,000,000	200,000
	受取助成金等計	3,900,000	3,930,000	-30,000
事業収益				
	NPOサポート事業	400,000	120,000	280,000
	事業収益計	400,000	120,000	280,000
	経常収益合計	5,784,600	5,615,700	168,900
事業費				
【人件費】				
	役員報酬	960,000	960,000	0
	給料手当	100,000	100,000	0
	福利厚生費	10,000	10,000	0
【人件費計】		1,070,000	1,070,000	0
【その他費用】				
	会議費	100,000	60,000	40,000
	交際費	20,000	20,000	0
	会費	63,000	150,000	-87,000
	謝金	200,000	400,000	-200,000
	旅費交通費	200,000	200,000	0
	通信運搬費	200,000	210,000	-10,000
	消耗品費	300,000	120,000	180,000
	事務用品費	15,000	10,000	5,000
	新聞図書費	20,000	20,000	0
	研修費	20,000	20,000	0
	印刷製本費	48,000	20,000	28,000
	賃借料	50,000	50,000	0
	保険料	5,000	5,000	0
	委託費	1,900,000	2,400,000	-500,000
	支払手数料	18,000	25,000	-7,000
	租税公課	2,000	2,000	0
	支払寄付金	20,000	25,000	-5,000
【その他費用計】		3,181,000	3,737,000	-556,000
	事業費計	4,251,000	4,807,000	-556,000
管理費				
【その他費用】				
	会議費	20,000	20,000	0
	交際費	5,000	0	5,000
	旅費交通費	25,000	20,000	5,000
	通信運搬費	40,000	40,000	0
	賃借料	260,000	240,000	20,000
	委託費	60,000	0	60,000
	支払手数料	1,000	0	1,000
【その他費用計】		411,000	320,000	91,000
	管理費計	411,000	320,000	91,000
	経常費用合計	4,662,000	5,127,000	-465,000
当期経常増減額		1,122,600	488,700	633,900
2.経常外増減の部				
	経常外収益合計	0	0	0
	経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額		0	0	0
税引前当期正味財産増減額		1,122,600	488,700	633,900
当期正味財産増減額		1,122,600	488,700	633,900
正味財産期首残高		6,888,934	6,749,126	139,808
正味財産期末残高		8,011,534	7,237,826	773,708

役員報酬について

特定非営利活動法人あおもり NPO サポートセンター「役員の報酬に関する規定」第３条に定める役員報酬の総額を
年　６，０００，０００円以内とする。

役員改選について

役員改選に伴い、次の方々を推薦いたします。

理事推薦者

今　隆
野月 ひさ子
越谷 秀昭
中橋 麻子
ヴィクター・カーペンター
柳沢 拓哉
斉藤 雅美
川嶋 啓明
大橋 拓也

監事推薦者

鳥越　正美

特定非営利活動法人
あおもりNPOサポートセンター